

平成 19 年 10 月 22 日

## ITU 無線通信総会 (RA-07) の結果

平成 19 年 10 月 15 日(月)から同 19 日(金)まで、スイス(ジュネーブ)において、ITU 無線通信総会(RA-07)が開催されました。  
本会合における主な結果を報告します。

### 1 主な結果

#### 1. 次期研究会期の SG 構成

現在の SG4、SG8 及び SG9 を、地上系業務を扱う SG(新たに SG5 と命名された。)と衛星業務を扱う SG の 2 つに再編し、合計 6 つの SG 構成となりました。次研究会期の研究体制は別紙のとおりです。

新たな SG5 において、IMT、他の移動業務、固定業務に加えて、防災、災害救助等に関わる無線通信及びアマチュア無線を扱うことが合意されました。

#### 2. SG 議長・副議長の選出

我が国から立候補していた以下の 3 名全員が議長及び副議長に選出されました。

- ・ SG5 議長 橋本 明(NTTドコモ)
- ・ SG4 副議長 阿部 宗男(KDDI)
- ・ SG6 副議長 西田 幸博(NHK)

SG5 の議長には、日本、韓国及びニュージーランドからの 3 人が立候補していましたが、日本の橋本氏を SG 議長に、韓国、ニュージーランドの候補を副議長にそれぞれ選出することで合意されました。

#### 3. IMT 関連決議・勧告

##### (1)IMT の名称に関する新決議

IMT-2000 後継システムを「IMT-Advanced」、IMT-2000 及び IMT-Advanced を総称して「IMT」とする新決議が承認されました。

##### (2)IMT-Advanced 国際標準化の基本指針に関する新決議

IMT-Advanced の国際標準の策定において、加盟国等への提案募集、提案技術の評価、コンセンサス形成等のプロセスの原則を定める新決議が承認されました。

### (3)IMT-2000 の詳細無線インタフェース勧告の改訂

IMT-2000 の既存無線インタフェースの高度化及び新たな無線インタフェースとしてIMT-2000 OFDMA TDD WMAN(通称、Mobile WiMAX)の追加を行う勧告の改訂について、一部の国から異議が唱えられましたが承認されました。

## 2 今後の予定

総務省は、この結果を踏まえ、我が国の無線通信システムの発展、国際競争力強化に向けて努力するとともに、国際標準化活動が円滑に行われるよう、引き続き ITU へ積極的に貢献します。

### 関連報道資料:

○ITU 無線通信総会(RA-07)の開催(平成 19 年 10 月 12 日)

[http://www.soumu.go.jp/s-news/2007/071012\\_2.html](http://www.soumu.go.jp/s-news/2007/071012_2.html)

### 連絡先: RA-07 について

情報通信政策局通信規格課

(担当: 杵浦課長補佐、松浦国際標準係長)

電話: 03-5253-5762

FAX: 03-5253-5764

### ITU 全般について

総合通信基盤局国際部国際機関室

(担当: 齋田課長補佐、宮良標準化係長)

電話: 03-5253-5922

FAX: 03-5253-5925

# 次研究会期の研究体制について

## 旧研究会期(2004年-2007年)

## 新研究会期(2008年-2011年)

